

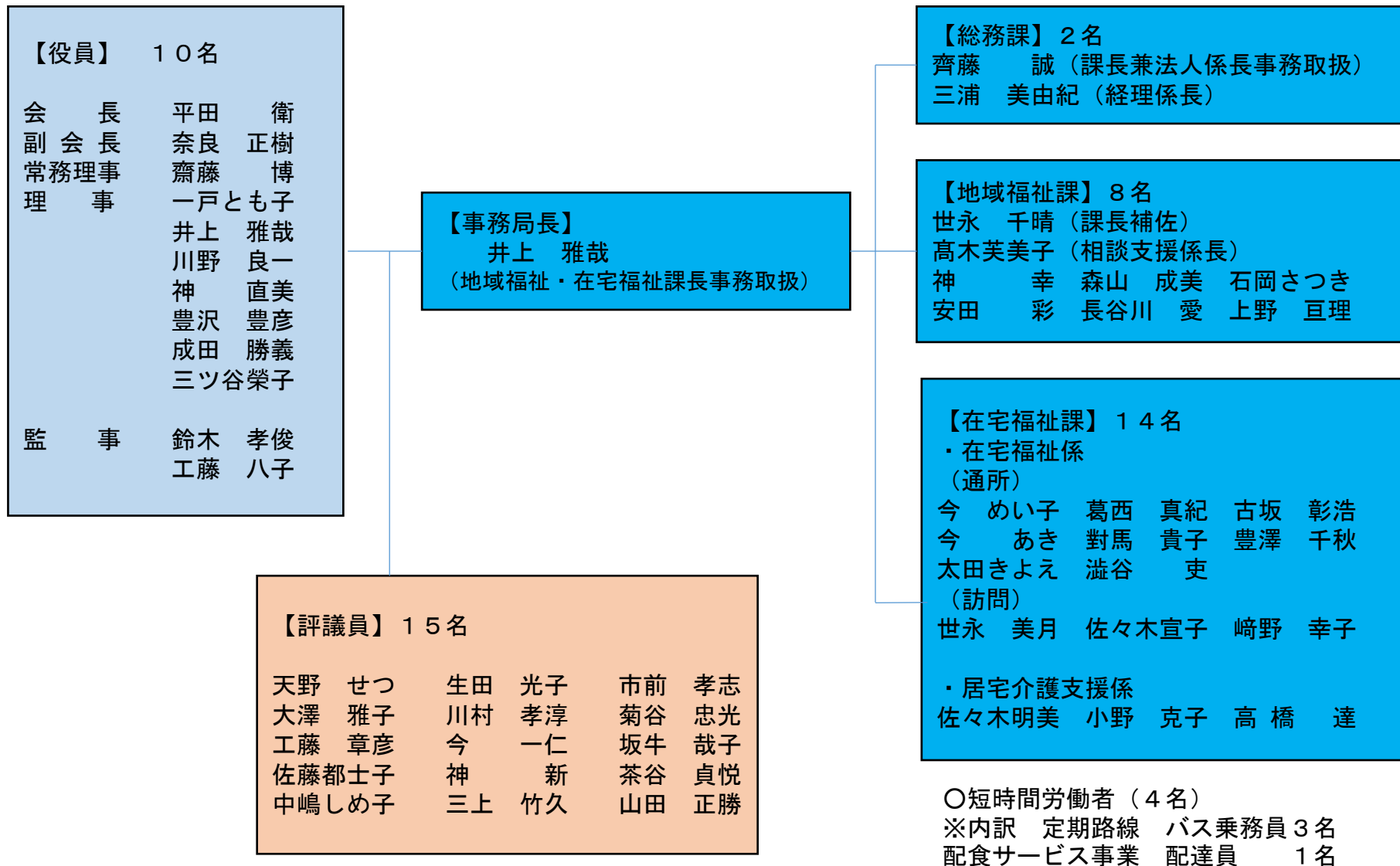
平成31年(令和元年)度 事業報告書

 社会福祉法人鯨ヶ沢町社会福祉協議会

< 目 次 >

目 次	1
本会の組織	2
会務の運営	3
地域福祉の推進	4～9
町委託・補助事業	10～16
介護保険事業	17～22
障害者支援事業	23～25
在宅福祉事業	26～35
総合保健福祉センター管理 経営/西津軽郡社会福祉協議会	36～38

<本会の組織>



<会務の運営>

○理事会 理事の定数 8名以上10名以内

任期：令和元年6月19日から令和2年度会計に関する定時評議員会の終結まで

(全4回開催) 出席率97.5%(前年比+4.1%) ※過半数以下の出席者0名

第128回 理事会 令和元年 6月 3日 月曜日 議案第1号から議案第6号まで原案どおり議決

第129回 理事会 令和元年 6月 24日 月曜日 議案第1号を原案どおり議決

第130回 理事会 令和元年12月 6日 金曜日 議案第1号から議案第2号まで原案どおり議決

第131回 理事会 令和2年 3月 5日 木曜日 議案第1号から議案第4号まで原案どおり議決

○評議員会 評議員の定数 11名以上15名以内

任期：平成29年4月1日から平成32年度決算に係る定時評議員会の終結まで

(全3回開催) 出席率68.9%(前年比△5.8%) ※3回欠席1名 2回欠席2名

第82回 評議員会 令和元年 6月19日 水曜日 議案第1号から議案第3号まで原案どおり議決

第83回 評議員会 令和元年12月20日 金曜日 議案第1号を原案どおり議決

第84回 評議員会 令和元年 3月13日 金曜日 議案第1号から議案第2号まで原案どおり議決

○監査会 監事の定数2名

任期：令和元年6月19日から令和2年度会計に関する定時評議員会の終結まで

平成30年度会計に関する監査会開催 令和元年5月13日 月曜日 2名

※理事会及び評議員会出席(全7回)

<評議員選任・解任委員会> 委員の定数 4名
令和元年度開催回数1回 令和元年6月10日(月) 評議員1名を選任

《地域福祉の推進》

社協会費、赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動を行いました。



◆小地域福祉活動事業

<地域福祉の推進>



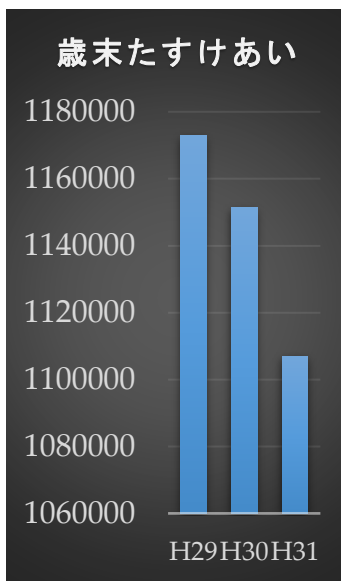
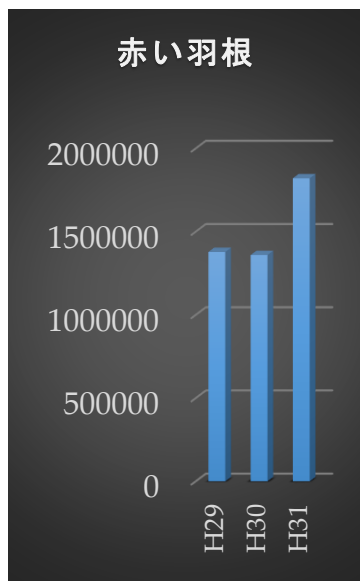
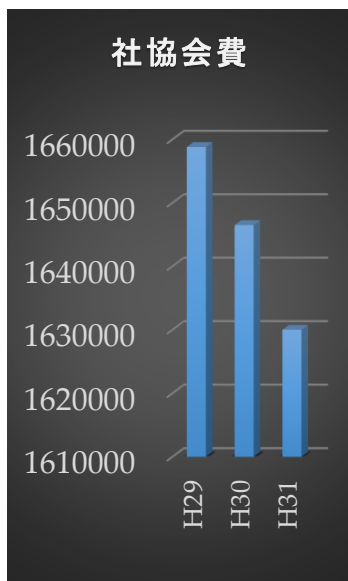
社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動費を助成しました。

◆社協会費地区別実績◆

○社協会費と募金等の実績○ (R2.3.31)

	社協会費 (500円)	赤い羽根 (学校・県共舎)	地域歳末
H29年	1,658,800	1,377,726	1,172,968
H30年	1,646,500	1,359,308	1,151,388
H31年	1,630,000	<u>1,822,246</u>	1,106,950

	鯉ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢
世帯数	802 (△20)	1,004 (△24)	480 (△11)	393 (△10)	310 (0)	320 (△4)
金額	382,500	495,500	240,000	195,000	155,000	160,000
備考	町内会によっては定額の所もあり、世帯数と金額にズレは生じます。					



< 会費等町内会からの納入率 >

地区	社協会費	赤い羽根	地域歳末
鯉ヶ沢	80%	80%	93%
舞戸	93%	79%	78%
鳴沢	100%	100%	100%
中村	21%	21%	21%
赤石	100%	100%	100%
南金沢	38%	46%	53%

◆小地域福祉活動事業

◆支部役員数

鯨ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢
57名 (+2名)	37名 (+1名)	31名 (△5名)	48名 (+1名)	27名 (+1名)	37名 (+7名)

合計237名 (+7名)

< 支部小地域福祉活動実施計画申請状況 >

	ふれあい訪問		いきいき福祉のまちづくり事業			おせち料理配会食事業		支部研修事業
	弁当なし	配食訪問	地域をきれいに する活動	ふれあい 交流会	その他の事業	おせち弁当	おせち弁当 と会食会	
鯨ヶ沢支部	○	○	○	○	○	—	○	○
舞戸支部	○	○	○	○	—	○	—	○
鳴沢支部	○	○	○	○	—	—	○	○
中村支部	○	○	○	○	○	—	○	○
赤石支部	○	—	○	○	—	—	○	○
南金沢支部	○	○	—	○	—	—	○	○

◆小地域福祉活動費助成金交付状況◆

<財源> 社協会費・共同募金 (歳末)

支部名	鯨ヶ沢支部	舞戸支部	鳴沢支部	中村支部	赤石支部	南金沢支部
申請額	541,000	223,600	258,400	321,000	187,000	190,800
支部活動運営費(交付)一律同額	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
交付額(合計)	473,000	135,000	288,300	316,000	124,000	118,800

※平成30年度の活動実績を基に、平成31年度の申請内容を精査し助成額を決定しました。(未実施の事業で、次年度も申請した場合は助成金はなし)

◆ほのぼの交流協力員による見守り活動への促し◆

<財源> 共同募金（一般募金・歳末募金）・社協会費

支部役員は、ほのぼの交流協力員を兼任しており、独居高齢者、高齢者世帯などの地域で見守りを必要とする方々への定期的な訪問（安否確認）と日々さりげない見守りをおこないました。

- ほのぼの交流協力員とは・・・独居高齢者のみならず、高齢者世帯・障がい者世帯など、地域で気がかりな方々の自宅訪問や見守り活動をおこない、気になること（認知症・虐待の疑いなど）を発見した際には、本会へつなぐ役割があります。

※ほのぼの交流協力員（R2.3.31）

・ほのぼの交流協力員数 229人（-1人） ・見守り訪問世帯 596世帯（+36世帯）

鱒ヶ沢地区	舞戸地区	鳴沢地区	中村地区	赤石地区	南金沢地区
7・8月	5・9月	8・10月	6・9・11月	6・8・10月	7・10月
物 品：カラーフェイスタオル・クッキングペーパー（総数:1,233個）					

<支部活動の様子>



◆ボランティア推進校事業 3校（小学校2校・中学校1校）

<財源> 共同募金（一般募金）

小中高等学校の児童生徒へのボランティア活動の実践と社会福祉への関心や理解を深めるとともに地域社会への福祉啓発を図ることを目的に実施しました。（※鱒ヶ沢高等学校は申請なし）

学校名	生徒数	申請額	交付額	活動内容
舞戸小学校	209名	70,000円	70,000円	募金活動、舞戸支部・中村支部ふれあい交流会への参加（3年生）・町内福祉施設訪問（4年生）・町内保育園児との交流会（5年生）・海浜掃除（全校）・ボランティア委員会活動
西海小学校	112名	70,000円	70,000円	募金・収集活動（主にJRCボランティア委員会が主となり全校児童への呼びかけ）・花壇整備（全校児童）・赤石支部、南金沢支部ふれあい交流への参加（1～3年生）・敬老の日絵手紙・新年会手紙交流会
鱒ヶ沢中学校	174名	58,800円	59,000円	ゴミ0運動・ボランティア体験活動（募金、収集活動、職場体験、トライアスロン大会ボランティア）

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実）

<財源> 共同募金（一般募金・歳末募金）・社協会費

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行

社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、年4回（6月・9月・12月・3月）発行しました。

○ホームページの活用

ホームページを随時更新し、最新の情報を提供するほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。



<http://ajisyakyo.justhpbs.jp>

◆第22回鯨ヶ沢町地域福祉推進大会

令和元年11月24日（日）10時～ 舞戸公民館 大ホール

<大会参加者：150人>

社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し感謝の意を表するとともに、町民が一堂に集い地域福祉活動への関心と理解を深める機会として実施しました。

○内 容○

【第一部】

・式典

町社協会長表彰15名

ふくし作文コンクール表彰 6名（応募総数：47作品）

ふくしの絵コンクール表彰 4名（応募総数：17作品）

・作文発表（※最優秀賞作品）

『たくさんの人たちを助けてたい』 鯨ヶ沢町立 舞戸小学校 4年 一戸 琉輝亜

『交流会を終えた私の考え』 鯨ヶ沢町立 鯨ヶ沢中学校 3年生 佐藤 真維



【第二部】

・事業説明

『みんなで気にかけてよう 地域見守り活動』

説明者：鯨ヶ沢町社会福祉協議会 地域福祉課
生活支援コーディネーター 神 幸



《町委託・補助事業》

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）（委託料：1,524,000円）

24時間体制で対応する福祉安心電話の設置により、緊急事態等に対応し福祉安心電話協力員及びほのぼの協力員による見守り活動を実施しました。



- ・新規設置 5台
理由：一人が不安 孤独死予防など
- ・退会（取り外し） 8台
（死亡2名・入所6名）
- ・設置台数（合計） 53台
（平成30年度56台）
- ・協力員数：159人
＜内訳＞
民生委員・町内会長・近隣の知人・身内（兄弟・子供）など

実施状況

新規相談への対応や、毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう促すほか、年1回は自宅を訪問し協力員のデータ確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施する。

＜通報等の状況＞

着信状況	件数	対応状況	件数
緊急ボタン	5件	救急車要請	2件
		救急車・協力員要請	3件
その他	6件	停電通報	5件
		停電・協力員要請	1件



◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業 (委託料：5,600,000円)

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けて事業を実施しました。

◎生活支援・介護予防サービスのコーディネーター等に関する業務

○高齢者ふれあいの場を定着・継続させるための支援と立ち上げや運営に関する相談支援を、町内16ヶ所(新規:6ヶ所)に出向いておこないました。また、「鱒ヶ沢町高齢者ふれあいの場代表者会議」に生活支援コーディネーターとして出席しました。

(令和元年10月15日(火) 14時～ 会場：中央公民館(講習室)、参加団体：11ヶ所)

○支援ニーズを把握するため高齢者ふれあいの場に出向き、参加している方々から「困りごと・不安」などの聞き取りを行ったほか、地域で安心して暮らすために必要な見守りを意識してもらうことを目的に社協6支部役員を対象に見守り研修会を開催しました。

【見守り研修会開催日および会場、参加者数】

- | | | | | | | | |
|---------|---------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ・ 鳴沢支部 | R1.9.3 | 鳴沢公民館 | 参加者：17名 | ・ 舞戸支部 | R1.9.19 | 舞戸公民館 | 参加者：13名 |
| ・ 中村支部 | R1.9.5 | 中村公民館 | 参加者：23名 | ・ 鱒ヶ沢支部 | R1.9.24 | 鱒ヶ沢町公民館 | 参加者：18名 |
| ・ 赤石支部 | R1.9.10 | 赤石公民館 | 参加者：9名 | | | | |
| ・ 南金沢支部 | R1.9.12 | 種里集会所 | 参加者：14名 | | | | |

【多かった課題】

○拒否している家に入れない ○どこまでやって良いのかわからない ○異性の一人暮らしは行きにくい



【研修会の様子】

【ふれあいの場の活動の様子】

◆安心お出かけバス運行事業 (委託料 : 3,995,000円)

目的 : 中山間部の高齢者等を中心に、生活の安定と見守りへの取組として実施する。

(利用方法) 事前の登録と、利用前日までに予約が必要。



鱈ヶ沢地区	6名
舞戸地区	1名
赤石地区	7名
中村地区	6名
鳴沢地区	1名

利用延べ人数	<登録者21名>
492人	

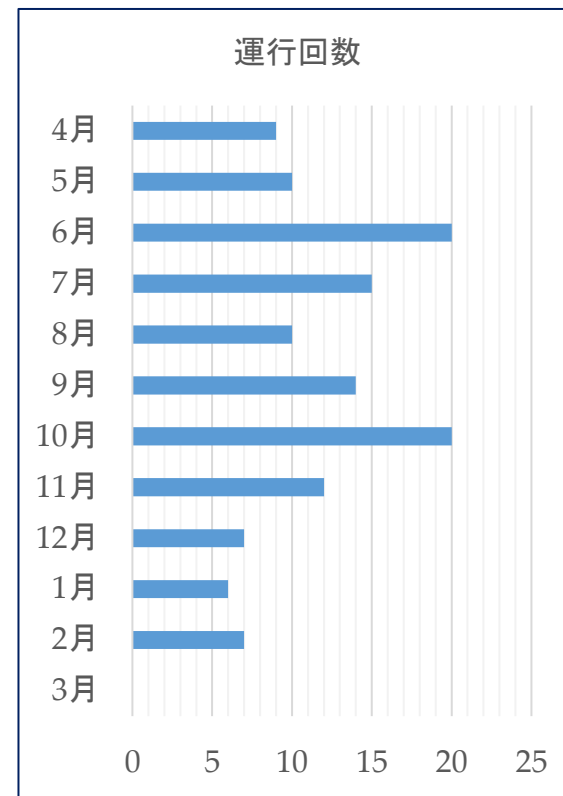
<見守りの状況>

種類	内容	件数
訪問	登録者に対しバスの運行時、自宅を訪問して状況を確認する。	10件
電話連絡	3週間以上利用が無い場合や予約を忘れそうな方への電話連絡	17件
登録者以外	地域で気になる方や運行時に情報を収集し訪問など実施した	1件
その他	訪問や電話による相談対応など	23件

※適宜、役場及び社協地域福祉課へ情報提供。

◆福祉バス運行事業

(収入 : 2,430,755円)



(年間)

走行距離 : 9,457Km

運行時間 : 804時間 (+154時間)

◆小型定期バス長平線運行事業 (委託料 : 1,603,000円)

目的 : 日常生活における町内の移動ニーズに対応するため、「鱈ヶ沢町自家用有償旅客運送条例」に基づき実施。

(路線) 和開開拓 6時45分(発) ~ 鱈ヶ沢駅 7時13分(着)

月曜日から金曜日まで(祝日含む) ※土・日曜日及び年末年始(12月30日~1月2日は運休日)

利用延べ人数	653人
--------	------

◆多機関の協働による包括的支援体制構築事業

(町委託事業)

(委託料：13,175,000円)

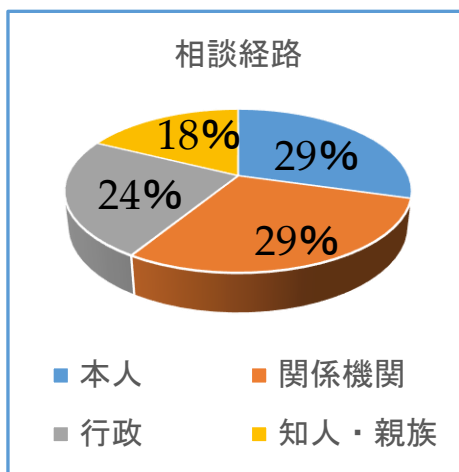
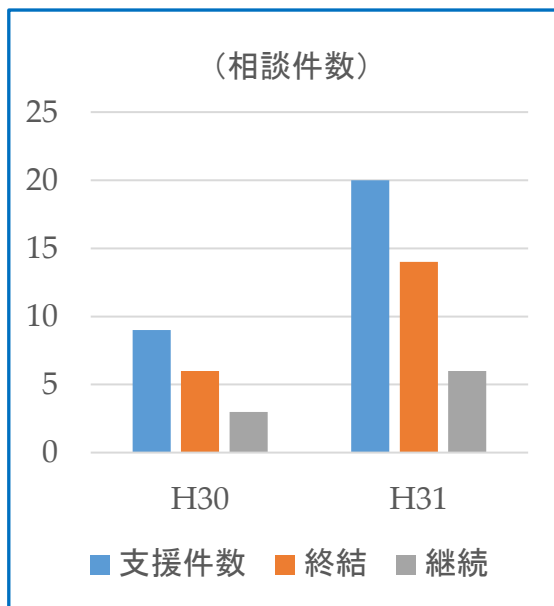
経済的問題や家庭、健康上の問題など、複合的な課題を抱える相談者へ、分野（児童、高齢、障がいなど）を問わず包括的に相談支援がおこなえるように取り組みました。

◎相談者等に対する支援の実施（平成31年4月から令和2年3月まで）

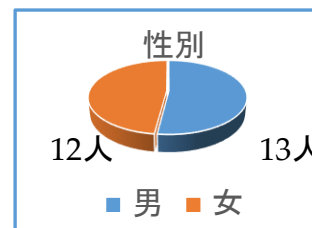
・支援件数：20件（新規：17件・昨年度より引き続き：3件） ○終結14件・継続6件

【主な相談概要】

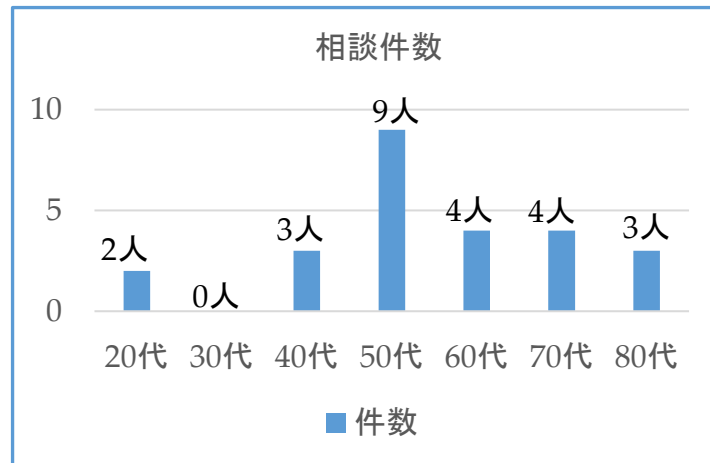
収入・生活費：17件、病気・障害：19件、債務：6件、権利擁護：6件、仕事・就職：3件、住まい（住む場所）：3件、家族関係1件 ※重複あり



※約53%は、行政及び関係機関からの相談。



※1件の相談で複数関わっていることがあるため、17件に対し25人の相談者数となる。



◎相談支援包括化推進会議の開催

※関係機関相互の理解促進・支援体制の構築に向け、互いの連携強化のため開催

会場：鱈ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

第1回：令和元年 6月 7日 金曜日 出席者 17名

第2回：令和元年 12月 19日 木曜日 出席者 23名

第3回：令和2年 3月 27日 金曜日 出席者 14名



【参集範囲】

法テラス、町商工会、ハローワーク、鱈ヶ沢病院、行政（教育課、健康ほけん課、福祉衛生課）、町民協、福祉事務所、生活困窮者自立支援相談窓口 ※各関係機関の担当職員が出席

◎あんしん相談窓口開設の周知・・住民への周知（社協広報にて）、地域住民への研修会の実施

* 研修会等への参加等 *

【生活困窮者自立支援制度研修】

日にち：R1. 5. 28～29 研修地：青森市

参加者：本会職員2名

【多機関実施自治体研修会】

日にち：R1. 10. 28～29 研修地：東京都

参加者：本会職員1名

【地域共生社会西北管内研修会】

日にち：R2. 2. 27

研修地：五所川原市

参加者：本会職員2名

【東北ブロック会議】※年2回

① 日にち：R1. 6. 27 開催地：鱈ヶ沢町 ※開催協力

参加者：本会職員3名

② 日にち：R1. 11. 14～15 開催地：秋田県秋田市

参加者：本会職員3名



◆配食サービス ※実績に基づき町からの補助金711,900円

○生活支援サービス事業 (収入) 1,261,200円ー (支出) 918,224円＝ (差額) 342,976円

高齢者及び障がい者等を対象に、保温容器を使用し食事を提供しました。また、安否確認のため手渡しを基本とし、異変があれば関係機関への情報提供を行いました。

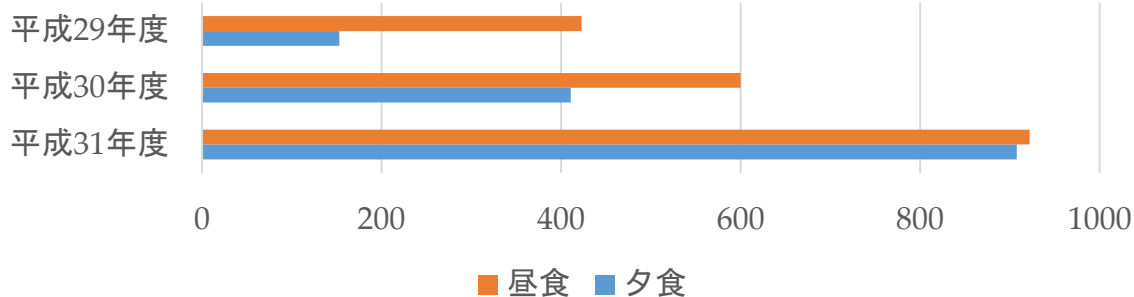
<補助対象者状況>

- ・継続者 6名 ・新規者 1名
- ・解約者 0名
- ・登録者 7名 (3月31日付)

<補助対象外者状況>

- ・継続者 5名 ・新規者 0名
- ・解約者 3名 (入所2名・不要1名)
- ・登録者 2名 (3月31日付)

<配達実績>



<配達実績>

	昼食	夕食
H29	423食	153食
H30	600食	411食
H31	908食	922食
差異	+308食	+511食

◆その他 (生活困窮者等への配食: [自主事業により町補助対象外](#))

経済的な困窮により一時的に食事が確保できず、生命の維持に危険性をおよぼす恐れがある方や引きこもりにて安否確認などが必要な方に対し、フードバンク事業と併用し食料の確保や[無料で配食](#)を提供する取り組みをしています。

- ・対象者 1名 (内訳: 平成31年度からは有料で利用しています)



1食 ⇒ 300円

《介護保険事業》

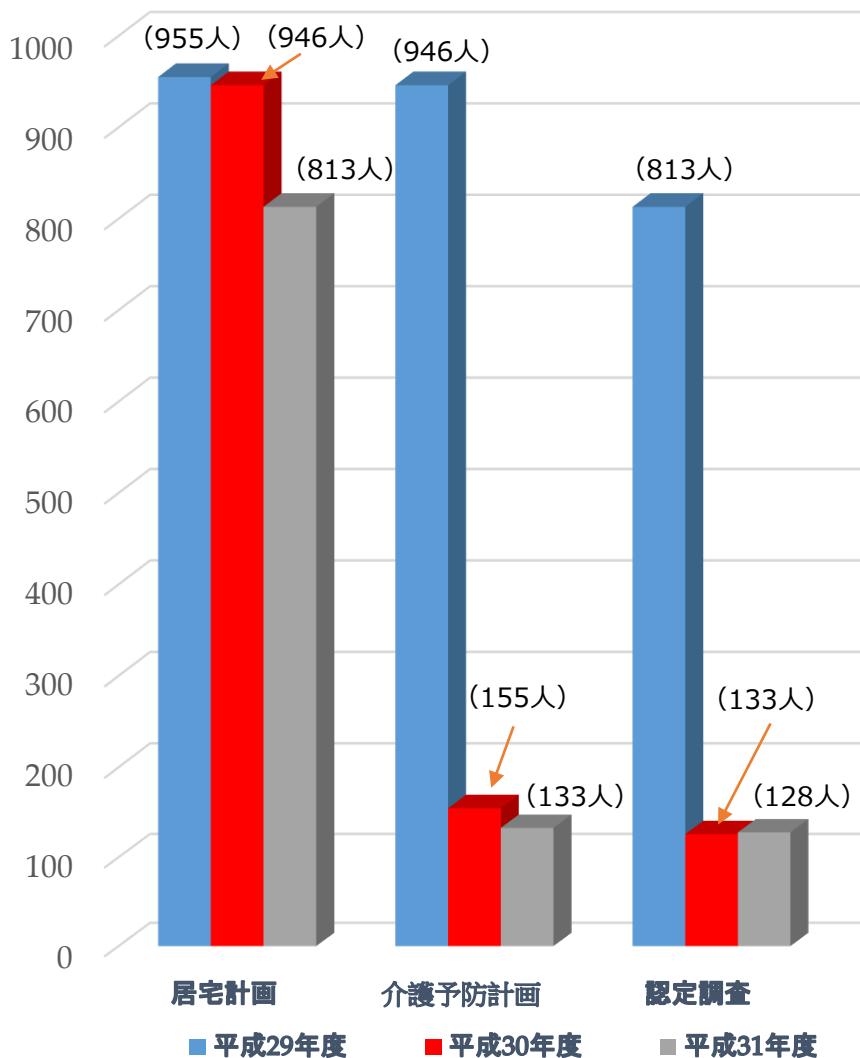
◆居宅介護支援事業

(収入) 13,639,030円— (支出) 11,288,239円 = (差額) 2,350,791円

【内容】

在宅で暮らしたい希望を尊重して、在宅生活を過ごす中で不足する介護保険サービスのマネージメント（調整）を行いました。

(単位：延べ人数)

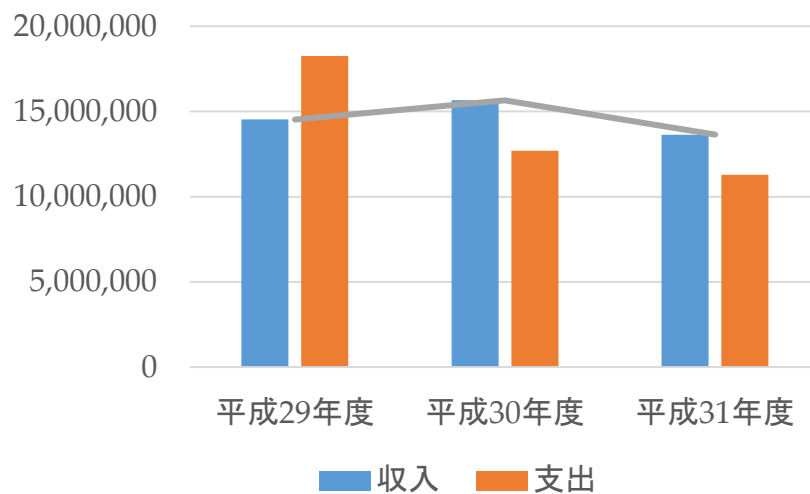


◆年間延べ利用者数：680人（前年度より-266人）※予防除く

◆訪問調査受託実施件数：年間128件（前年より+2件）

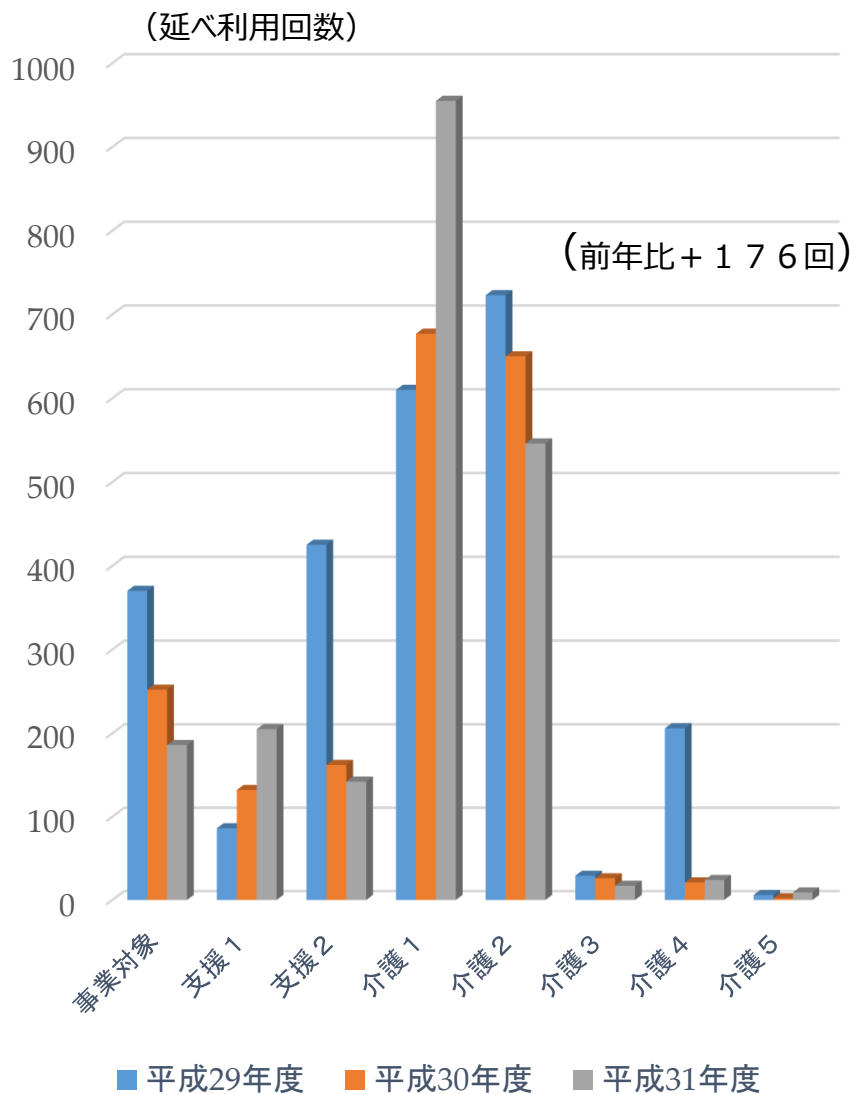
新規者： 42人（前年より、+20人）
 解約者： 31人（前年より、+4人）
 <理由>
 死亡10人・入所18人・居宅変更2名・介護保険終了1名

収支の比較



◆訪問介護事業

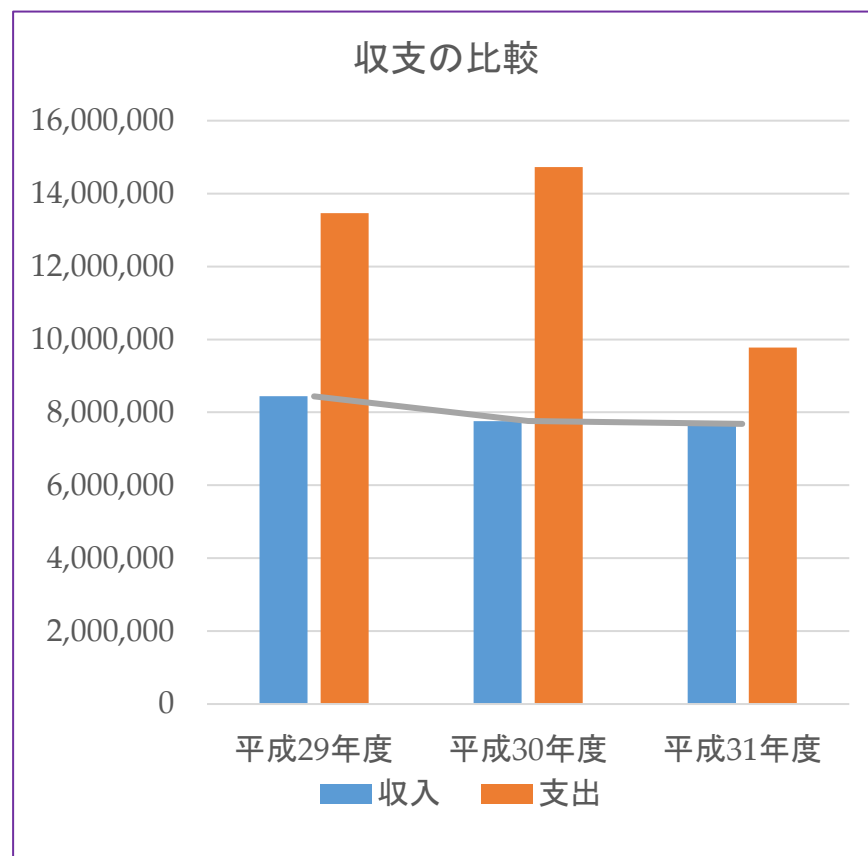
(収入) 7,679,509円 - (支出) 9,781,855円 = (差額) △2,102,346円



◆平成31年度 年間延べ利用回数：2,084回
(予防：533件・給付：1,551件) + 176回

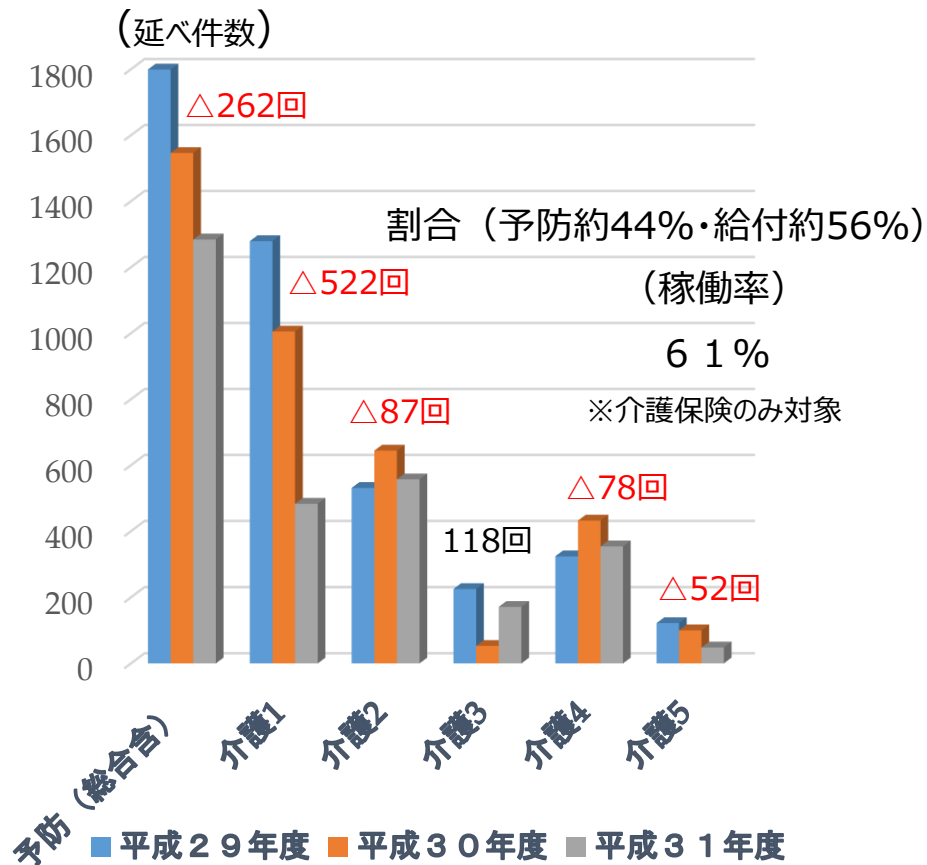
◆介護保険における要支援・要介護者に対し、ケアプランに基づき、サービスを提供しました。

◆新規介護相談件数⇒14件 (うち、8件が利用中)

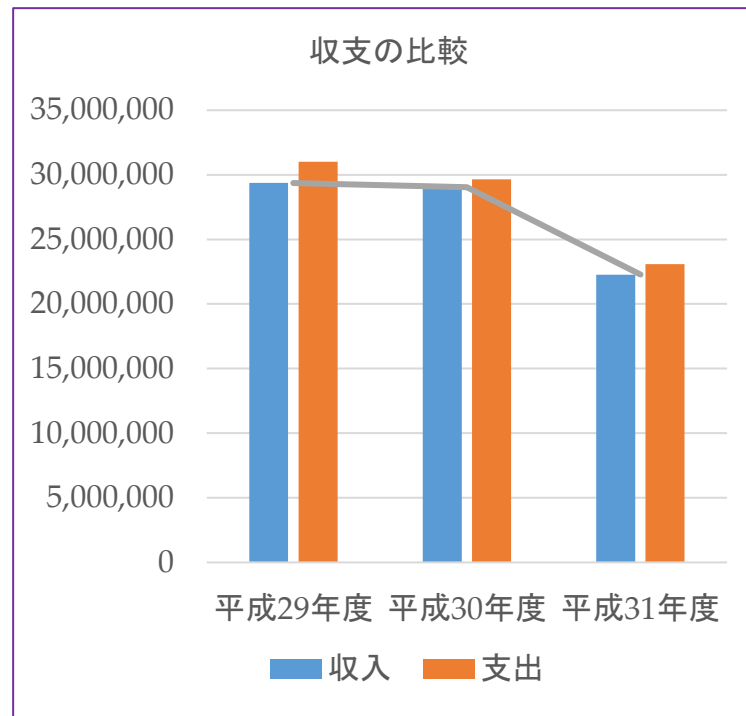


◆通所介護事業（地域密着型）

（収入）22,271,189円－（支出）23,085,643円＝（差額）△813,749円



◆送迎・入浴・食事・レクリエーションを通して日常生活動作訓練を実施。（定員18名）



◆年間延べ利用件数： 2,897件 （前年比 △493件）

☆運営推進委員会

（予防：1,284件（△262件）・給付：1,613件（△231件）

委員5名（利用者・家族など）

新規者：13名（予防4名・給付9名）

解約者：20名 ※事業所変更5名・死亡4名・入院4名

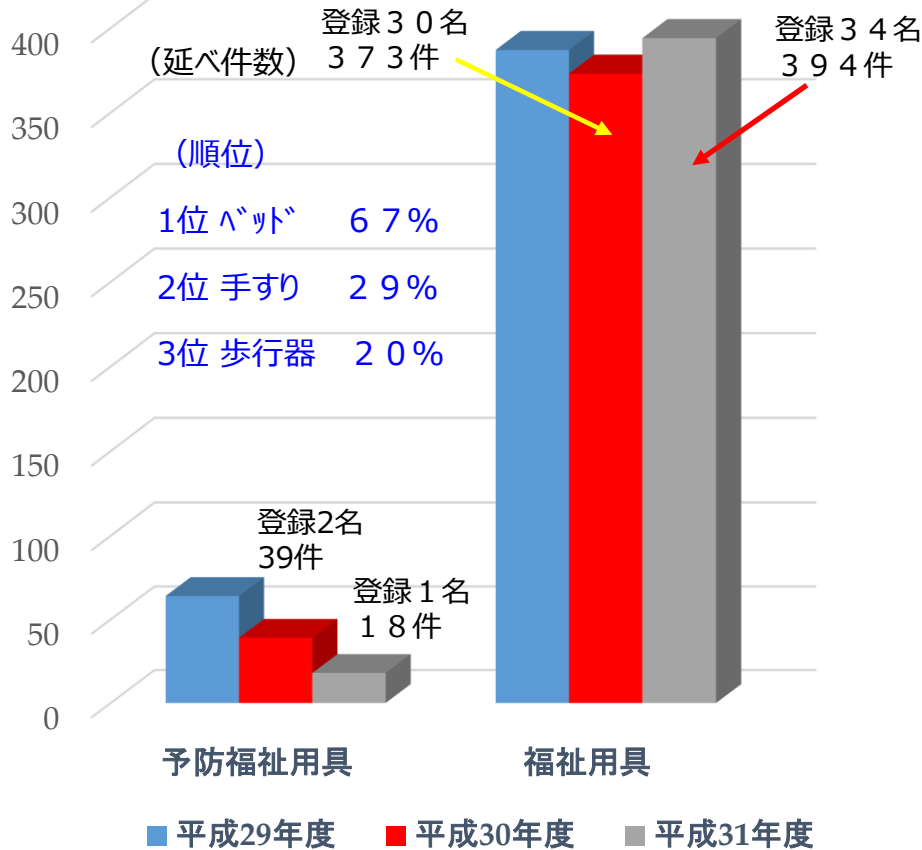
入所3名・転居2名・他制度へ2名

	第1回	第2回
開催日	令和元年7月31日	令和元年12月18日
参加人数	5名	4名

◆福祉用具貸与事業 (収入) 5,099,230円— (支出) 3,028,593円= (差額) 2,070,637円

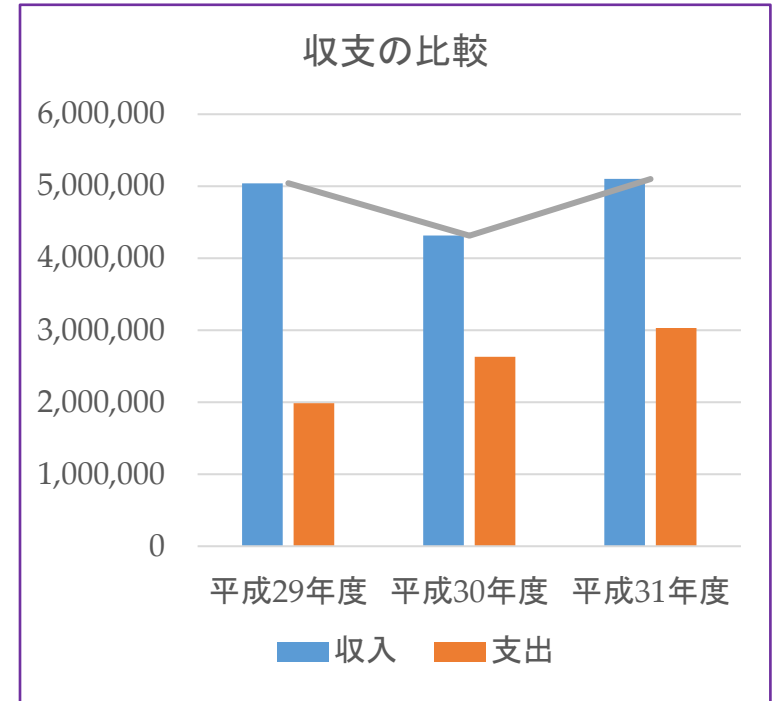


＜福祉用具貸与事業＞ 412回 (+39件)



- ◆新規：15名 (予防1名・給付14名)
- ◆解約：11名 (入院3名・入所2名・死亡4名・転居2名)

◆年間延べ利用件数：412件
 (予防：18件・給付：394件)
 利用者：給付34名・予防1名 (3月31日付)

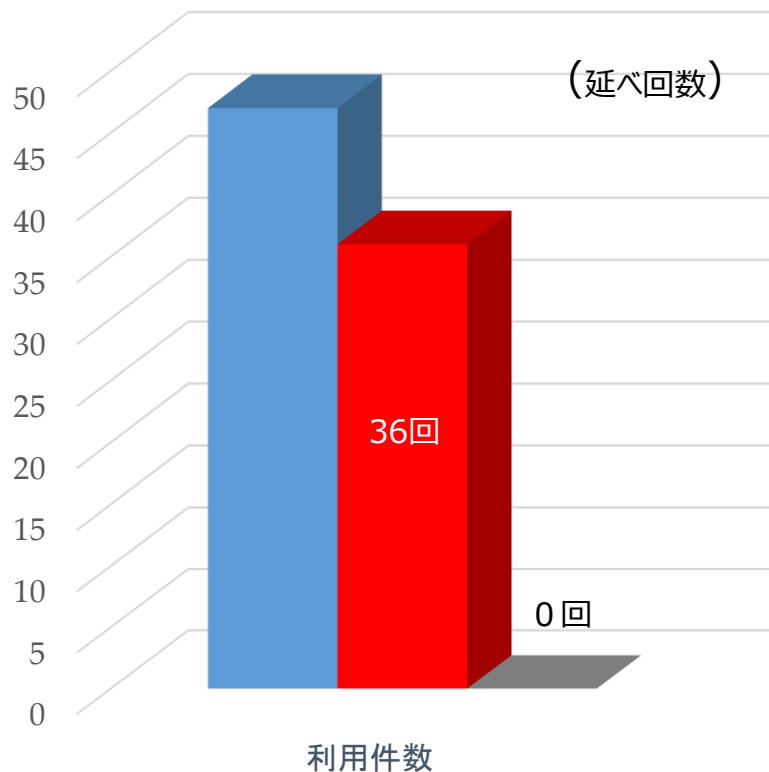


※事業活動による支出の大半は、消毒等の作業を外部の業者に委託している委託費の支出。



◆訪問入浴介護事業 (収入) 0円－(支出) 19,810円＝(差額) △19,810円

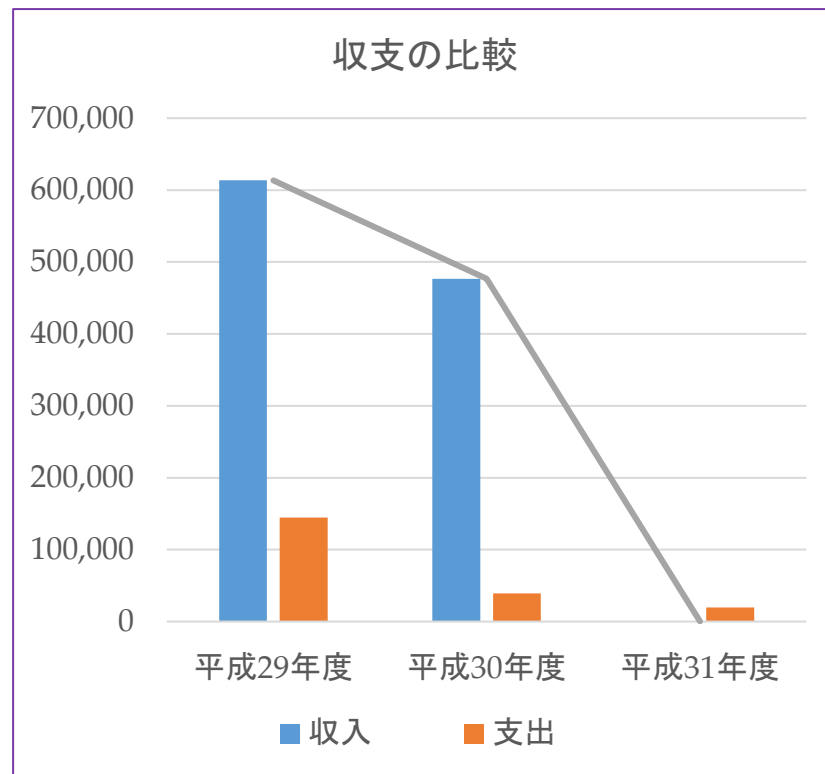
＜訪問入浴介護事業＞



■平成29年度 ■平成30年度 ■平成31年度

◆年間延べ利用回数：0回

◆利用者人数：0名



◆平成30年度途中から利用実績や平成31年度も利用相談もなく、令和2年3月31日で事業所の有効期限が満了することから、**事業廃止の手続き**をする。

《障害者支援事業》

障害者総合支援法 関係

◆障害者自立支援事業

(居宅介護・重度訪問介護・行動援護) (収入: 1,228,760円)

障害者が自宅において日常生活を営めるよう、家事の代行や病院の付添いなどの支援をしました。

<3月31日>

利用者
新規者 1名
継続者 5名
合計 6名

サービスの種類	件数
家事援助 (買物・掃除など)	5件
通院介助 (身体介護)	2件
通院等乗降介助	2件

(上記の内、2名はサービス重複)

◆一般相談・指定特定相談支援事業

障害者からの相談に応じ、必要な助言・情報提供やサービス利用に向けた計画の作成を行いました。

(一般相談支援事業)

障害施設入所者や精神科病院へ入院している方が、退所・退院し、地域で安心した生活をしていくたに関係機関と連携して相談や助言を行う。

件数	0件
----	----

(特定相談支援事業) (収入: 283,980円)

福祉サービス利用のために必要な計画を作成する。

利用者	人数
新規利用者数	1名
継続利用者数	6名
合計利用者数	7名

◆地域生活支援事業：委託事業

(受託金収入：2,948,730円・利用者負担金収入：1,600円)

(相談支援事業・通学通所支援事業・日中一時支援事業・生活サポート事業)

【目的】

在宅により生活する障害者及びその家族の地域における生活を支援し、障害者等の社会参加の促進を図るため実施しました。

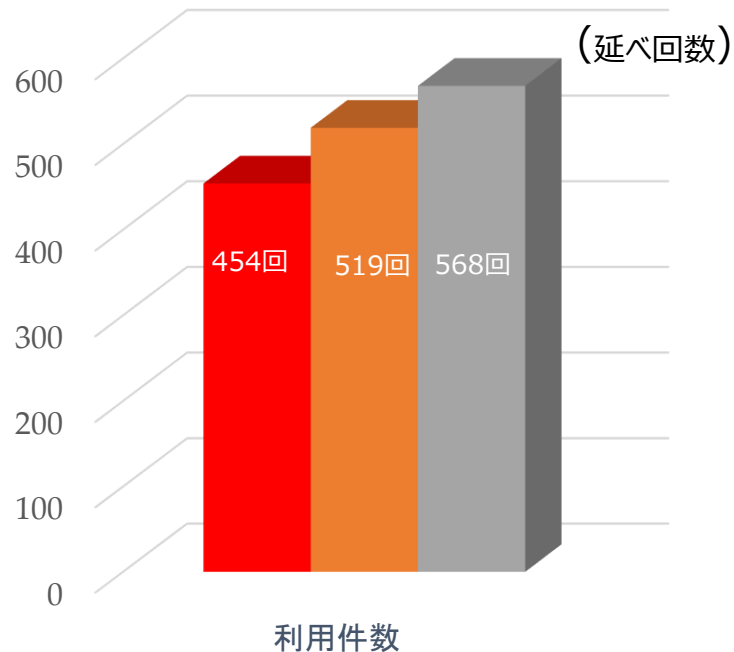
事業名	利用者数 (名)
相談支援事業	0
通学通所支援事業	1
日中一時支援事業	10
生活サポート事業	4

障害区分	利用者数 (名)
知的障害	8
身体障害	2

※ 10名のうち、7名の土曜日を利用しているのは23歳から65歳と年齢層に幅があり障害者の地域交流に役立っています。

<日中一時支援事業>

日中一時支援 収入2,745,930円



■ 平成29年度 ■ 平成30年度 ■ 平成31年度

◆年間延べ利用件数：568件
(前年比+49件)

◆利用登録者数：10名 R2.4~9名
(R1.11~ 新規利用者 1名)
(R2.3 解約者1名 介護保険へ移行)

《在宅福祉事業》

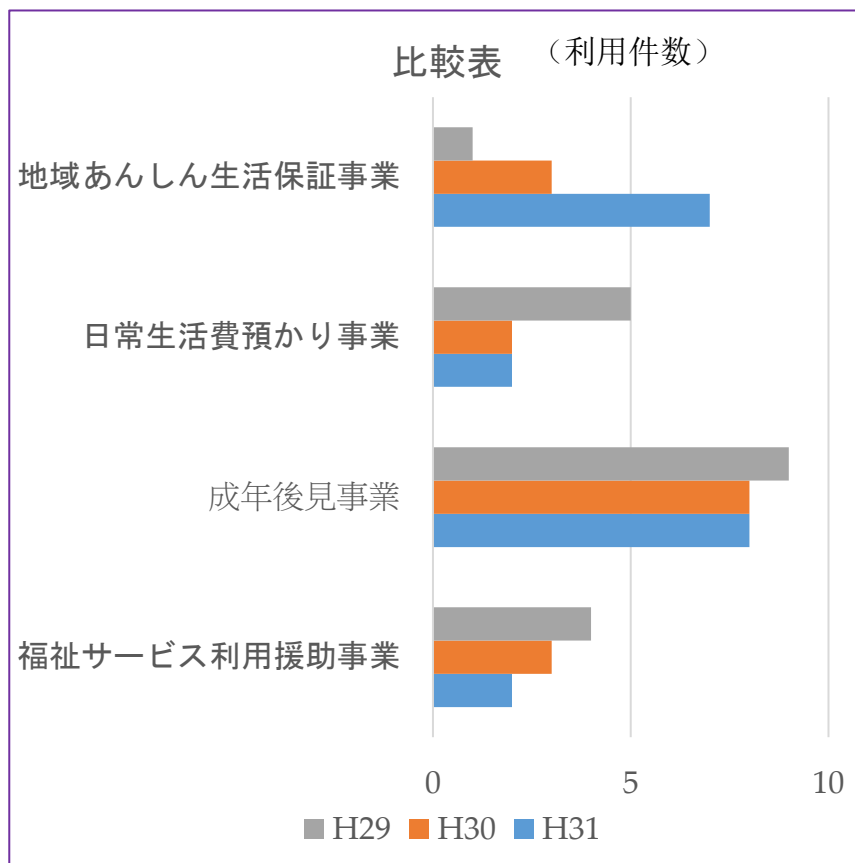
○権利擁護センター事業○

(在宅福祉事業)

(収入) 8,054,200円 - (支出) 8,079,425円 = (差額) △25,225円

○判断能力が不十分の方々に対し、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

- ①地域連携ネットワーク構築事業 (委託事業：鱒ヶ沢町・深浦町)
- ②地域あんしん生活保証相談機能
- ③日常生活自立支援事業の充実 (基幹的社協と連携)
- ④法人後見の充実



(H31年度)

地域あんしん生活保証事業件数 : 7 件
新規受任件数 : 3 件
終了件数 : 0 件

(H31年度)

日常生活費預かり事業件数 : 4 件
新規受任件数 : 2 件
終了件数 : 2 件

(H31年度)

法人後見受任件数 : 8 件 (後見 6 件・保佐 2 件)
新規受任件数 : 0 件
終了件数 : 0 件

(H31年度)

福祉サービス利用援助事業 : 2 件
新規受任件数 : 0 件
終了件数 : 0 件

☆地域連携ネットワーク構築事業の実施（委託事業：鯉ヶ沢町・深浦町）

○運営委員会の開催（年2回）

●権利擁護センターあじがさわ第1回運営委員会

日時：平成31年4月15日（月）13時00分～

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

参加者：17名

内容：地域連携ネットワーク構築事業立ち上げまでの経緯について
地域連携ネットワーク構築事業について

●権利擁護センターあじがさわ第2回運営委員会

日時：令和2年3月27日（金）10時00分～

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

参加者：16名

内容：令和元年度事業実績状況について
令和2年度事業計画について

○検討・専門的判断会議の開催（年14回）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年5月16日（月）13時30分～

場所：深浦町保健センター 会議室

参加者：9名

内容：4月分実績報告・成年後見関連の要綱の協議

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年8月6日（火）13時30分～

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

参加者：10名

内容：7月分実績報告・支援協議（深浦町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年6月20日（木）13時30分～

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室

参加者：10名

内容：5月分実績報告・地域あんしん生活保証事業について
・身寄りがいない人の入院及び医療に係る意思決定が
困難な人の支援に関するガイドライン

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年9月27日（金）10時00分～

場所：深浦町保健センター 会議室

参加者：11名

内容：8月分実績報告・支援協議
鯉ヶ沢町3件・深浦町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年7月18日（木）13時30分～

場所：深浦町保健センター 会議室

参加者：14名

内容：6月分実績報告・支援協議（深浦町1件）・権利擁護支援
研修会開催要項・後見等開始申立書等に関する統一書式について

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日時：令和元年10月24日（木）13時30分～

場所：鯉ヶ沢町総合保健福祉センター会議室

参加者：11名

内容：9月分実績報告・支援協議（鯉ヶ沢町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和元年11月22日（金）10時00分～
 場所：深浦町保健センター会議室
 参加者：10名
 内容：10月分実績報告・支援協議（深浦町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和元年12月13日（金）13時30分～
 場所：鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室
 参加者：10名
 内容：11月分実績報告・支援協議（鱈ヶ沢町1件）

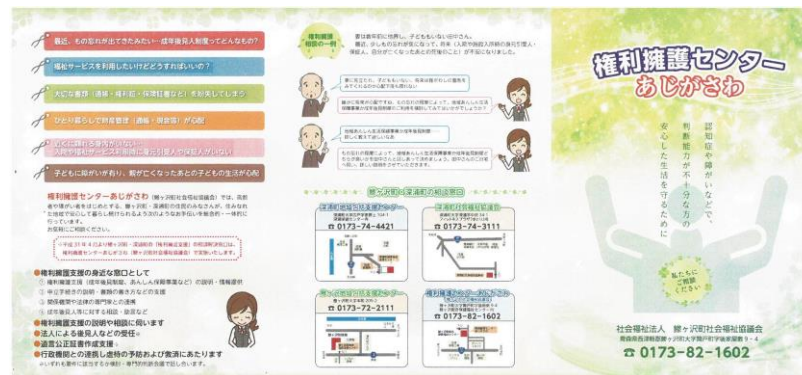
- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和元年12月24日（火）10時00分～
 場所：鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室
 参加者：10名
 内容：11月分実績報告・支援協議（鱈ヶ沢町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和2年1月16日（木）14時00分～
 場所：鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室
 参加者：10名
 内容：1月分実績報告・支援協議
 （鱈ヶ沢町1件）（深浦町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和2年2月6日（木）13時30分～
 場所：深浦町保健センター会議室
 参加者：10名
 内容：1月分実績報告・支援協議
 （鱈ヶ沢町3件）（深浦町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和2年2月26日（水）14時00分～
 場所：鱈ヶ沢町総合保健福祉センター会議室
 参加者：15名
 内容：1月分実績報告・支援協議（鱈ヶ沢町1件）

- 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議
 日時：令和2年3月17日（火）13時30分～
 場所：深浦町保健センターセンター会議室
 参加者：10名
 内容：1月分実績報告・支援協議
 （鱈ヶ沢町3件）（深浦町1件）



◆権利擁護支援の地域連携ネットワークを構築し、判断能力が不十分な方や身寄りがなく将来に不安を抱えている方等、制権利擁護支援を必要とする人を早期に発見し適切に必要な支援につなげられるよう、一次相談窓口、二次相談窓口を周知するために研修を開催しました。

年月日	テーマ	対象	参加人数	開催地
令和元年 8月29日	権利擁護支援研修	金融機関 鱒ヶ沢町・深浦町	6	鱒ヶ沢町
9月5日	同上	郵便局 鱒ヶ沢町・深浦町	10	同上
令和2年 1月15日	事例 ニーズ・変化に応じた権利擁護支援について	権利擁護センター 協議会委員	15	同上
2月13日	事例 金融機関との連携の成果	金融機関 深浦町	12	深浦町
2月14日	事例 ニーズ・変化に応じた権利擁護支援について	つくし荘職員	30	鱒ヶ沢町
2月17日	事例 金融機関との連携の成果	金融機関鱒ヶ沢町	3	同上
2月20日	事例 ニーズ・変化に応じた権利擁護支援について	社協6支部 鱒ヶ沢地区保護司	15	同上



<上の写真は、つくし荘の様子>

◆福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業） ※つがる市社協への協力
・生活支援員：2名配置 ・件数：2件 ※終了：1件（後見事業へ移行）

○各種貸付事業など○

(在宅福祉事業)

◆生活福祉資金 (青森県社会福祉協議会からの事務委託)

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行いました。

資金名(内容)	申込件数
総合支援資金(失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等)	0件
福祉資金(生業、就職、技能取得等に必要な経費等)	
教育支援資金(高校、大学、高専に修学するために必要な経費等)	
不動産担保型生活資金(一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金)	

◆たすけあい資金

低所得世帯等に対して、世帯の更生に必要な資金の貸付を行うことにより経済的自立の助長を図るため貸付を行いました。

資金種類	申込件数	貸付金額
①生活資金	1件	20,000円
②支度資金	0件	0円
③医療資金	0件	0円
④職員資格取得資金	0件	0円
(償還状況)	1件	20,000円

- ①～③貸付額：50,000円まで(1年以内の償還)
 ④貸付額：200,000円まで(2年以内の償還)

・貸付状況<過年度分含>

↓(償還運動(年2回):文書通知・訪問など)

資金種類	H31申込件数	貸付残額	償還金額	残件数	残額
生活資金	1件	150,000円	20,000円	1件	130,000円
支度資金	0件	321,000円	0円	3件	321,000円
医療資金	0件	152,000円	2,000円	2件	150,000円
職員資格取得資金	0件	60,000円	50,000円	1件	10,000円
合計	1件	683,000円	72,000円	7件	611,000円

平成31年度末
貸付残高
611,000円
(663,000円)

()内はH30年度

○自主事業○

◆外出支援サービス事業 (ケア輸送・介護輸送関係)

(全体の運賃収入) 660,810円 - (全体の支出) 30,270円 = (差額) 630,540円

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。

○料金：時間制運賃（小型）15分1240円（大型）1750円※障がい手帳等所持者1割引○

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ケア輸送	12	12	17	18	13	13	15
	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
	24	15	26	18	26	209	(件)

※介護輸送の実績は介護保険事業に記載

(前年比+104件)

◆生活支援サポート派遣事業 (登録者：9名) ※前年より2名増

(収入) 104,850円 - (支出) 2,500円 = (差額) 102,350円

介護保険等のサービスで対応できない方に独自の事業として、在宅生活の維持を目的に実施しました。

○料金：10分(200円) ×1時間(1,000円) ×15分毎(350円) ○

内 容	回 数
日常のゴミ出し	11
通院介助	9

降雪量が少なく除雪の依頼はなし。また、短期入所サービス利用中の通院介助の依頼が増加しました。

(件)

○自主事業○

◆車椅子貸与事業 収入：0円

社会保障制度を利用できない方等に、プルタブで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。(最長1ヶ月) (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	2	3	1	3	3	1	0	1	1	3	0	0	18

(申請理由) 研修会参加・外泊・旅行・スポーツ大会参加など (前年比+3件)

◎プルタブで交換した車いすが増えたことから、社協広報で車いす貸与について希望者を募集したところ、鱒ヶ沢町観光協会から申請があり、海の駅わんどに現在3台貸与中



◆高齢者自立支援デイサービス事業

(収入) 41,710円 - (支出) 21,699円 = (差額) 20,011円

要介護状態等への移行を予防するため、公的サービスとは別に契約して通所サービスを提供しました。

新規利用者	0名	解約者	1名	(施設入所)	利用者	1名
-------	----	-----	----	--------	-----	----

○福祉講座事業○

(収入) 498,000円－ (支出) 116,990円 = 381,010円



◆福祉有償運送運転者講習 ○受講料：12,000円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合に必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

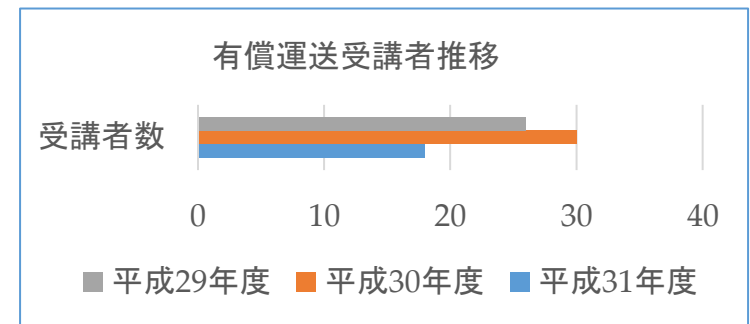
日付	人数	日付	人数	日付	人数
4月13日 (土)	13名 (14名)	7月23日 (金)	3名	11月16日 (土)	2名 (7名)
合計人数			18名 (修了者24名)		

※4月 社協職員1名受講 11月初任者研修受講者5名も受講

◆介護職員初任者研修養成講座

福祉人材育成のため養成講座を開催しました。

○受講料：70,000円

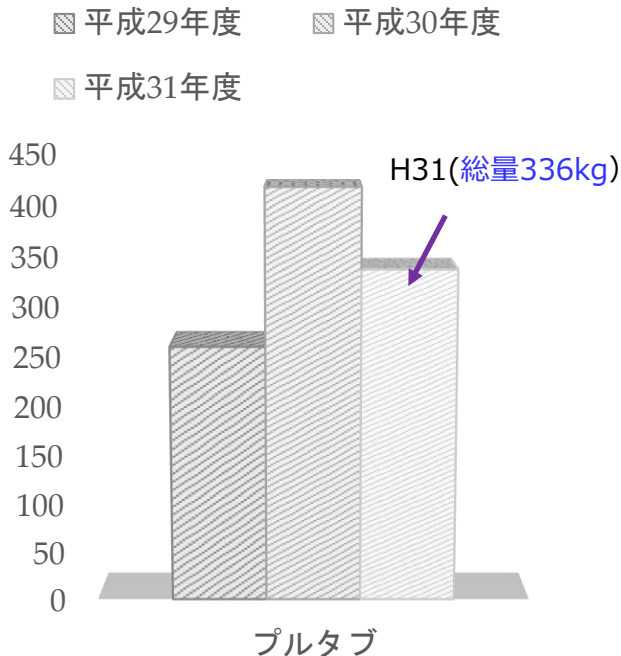


期間	人数	備考
令和元年10月5日から12月15日まで	5名	一般4名・社協職員1名

◆ボランティア関係事業

(在宅福祉事業)

<収集ボランティア事業>



・プルタブ協力延べ人数：90人 32団体

※数量は減少しているが、協力者は増加傾向

・古切手回収協力延べ人数：10人 9団体

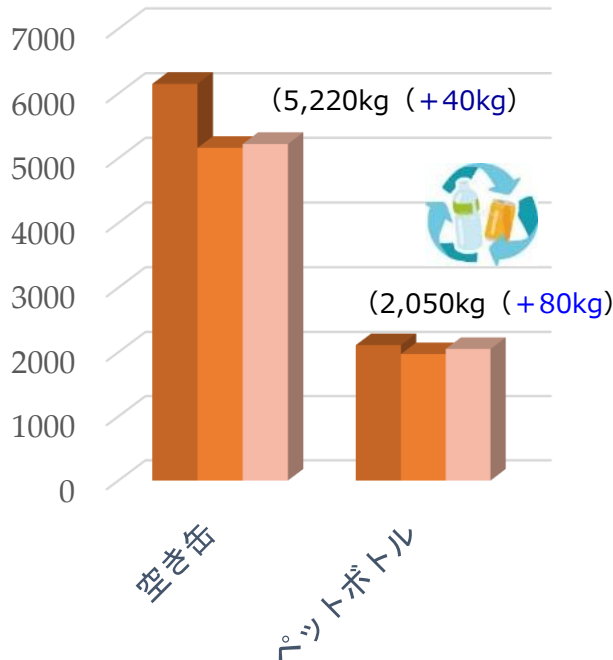
令和元年5月 車いす2台と交換
プルタブ残 累計 533Kg (R2.3現在)

平成31年度：古切手回収量(1.4kg)

※前年度との増減はなし



<空き缶・ペットボトルリサイクル>



■ 平成29年度 ■ 平成30年度 ■ 平成31年度

売上金 181,686円 (税込) /年間



(プルタブ750kg⇔車椅子1台)

◆イベント募金活動◆

令和元年11月2日(土)～3日(日)に開催された、スイーツフェスに鯨高生4名・鯨中生7名がボランティア活動に参加してくれました。



2日間の募金額 53,537円

◆ボランティア団体等の支援◆

地域福祉推進に関するボランティア団体等に対し、一層の活動の充実につながるよう支援しました。

- ①ホームページや社協広報を利用してボランティア情報の提供しました。
- ②ボランティア団体等への活動費助成
(1団体50,000円まで×6団体程度)
- ③実績 (1件)
・鯨ヶ沢町身体障害者福祉会 (助成額：50,000円)

総合保健福祉センター管理・経営

- ・役員・評議員等研修会**

【団体事務】

- ・西津軽郡社会福祉協議会**
- ・鱒ヶ沢町老人クラブ連合会**
- ・鱒ヶ沢町身体障害者福祉会**

◆総合保健福祉センター管理・経営

貸館状況（有料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議室	2	0	2	1	2	1	1	0	3	2	4	2	20 (+14)
栄養指導室	0	0	1	1	1	3	1	1	0	0	0	0	8 (-1)
和室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エントランス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用人数	45	0	60	73	20	92	40	15	35	35	39	25	28(+12)
													479(+240)

<センター管理維持> センター周辺草刈 ・ 窓ふき掃除など適宜実施

◆役員・評議員等研修会

日時	場所	参加者	内容
令和元年 6月25日（火） 14時00分～16時30分	リンクモア平安閣市民ホール（青森市）	【理事・監事】 4名 【評議員】 3名	社会福祉法人指導監査対策セミナー 主催：社会福祉法人青森県社会福祉協議会
令和元年 8月28日（水） 14時30分～16時00分	鱒ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室	【理事・監事】 6名 【評議員】 8名	地域共生社会と社会福祉法人 ～社協活動のこれからを見据えて～ 講師：高橋氏（青森県社協）
令和元年 11月27日（水） 13時30分～15時00分	鱒ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室	【理事・監事】 9名 【評議員】 8名	総合相談からみる地域課題について 講師：井上事務局長
令和2年 1月28日（水） 13時30分～15時00分	鱒ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室	【理事・監事】 8名 【評議員】 10名	事例発表（地域福祉課） / 予算編成について 発表者：安田・長谷川 / 講師：井上事務局長
令和2年 2月26日（水） 13時30分～15時00分	鱒ヶ沢町総合保健福祉センター 会議室	役員会 【理事・監事】 9名	令和2年度事業計画（案）及び資金収支予算書（案）並びに新規事業について説明

＜合同避難訓練＞（法テラス・デイサービス）

令和元年7月31日（水）合同で水害及び火災を想定し、通報・避難訓練を実施しました。



◆ 団体事務

◆ 鯉ヶ沢町老人クラブ連合会事務

町内単位老人クラブ(26ヶ所)と連合会事業を通じて連携を図りました。

委託料:50,000円

◆ 鯉ヶ沢町身体障害者福祉会事務

町内の障害者福祉団体の運営支援

委託料:なし

◆ 西津軽郡社会福祉協議会（広域事業）

深浦町社協と協働で、広域的に住民の福祉意識を高めることを目的に実施しました。

○ ふれあい交流広場（愛の輪レクリエーション：県社協指定事業）

日程：令和元年7月20日（土）

場所：深浦町フィットネスプラザゆとり

参加人数：27名

（ボランティア（鯉中生）3名含）

